



日本センター 事業案内

センター来場者



750万人

現地ネットワーク企業



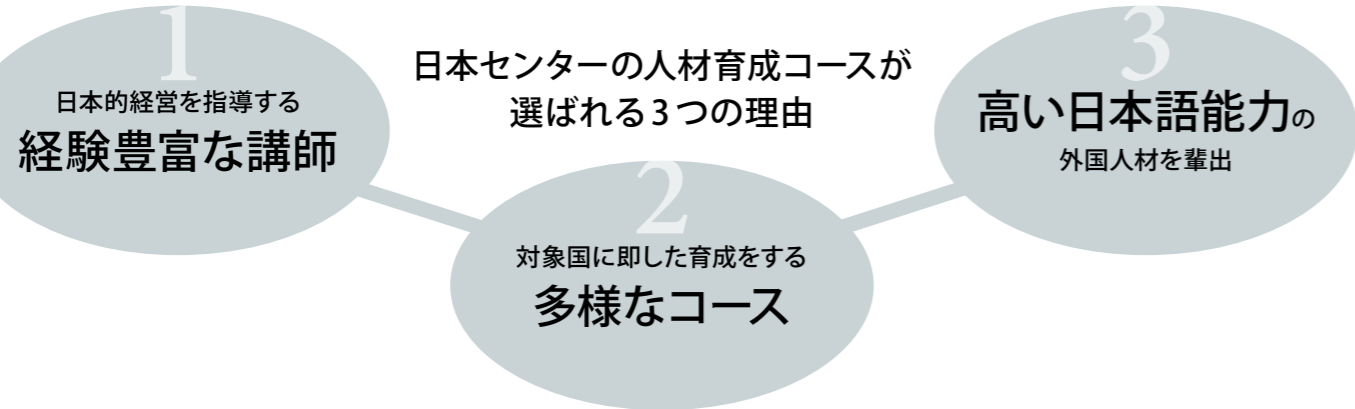
6,800社

商談会参加者



9,500人

人材育成



▼各国日本センターの人材育成コース内容

コース種類	内 容	カンボジア	ベトナム	ミャンマー	ラオス	モンゴル	ウズベキスタン	キルギス
ビジネスコース	各国の経営者、起業家など未来の国づくりに携わる人々をターゲットに、経営管理、生産・品質管理、人的資源管理等、 実践的な日本の経営のノウハウが学べるカリキュラム です。	●	●	●	●	●	●	●
MBAコース	起業した中小企業の経営者等を対象に、半年間のトップマネジメント研修を通じて 自社の改善計画立案能力を育成 することを目的としたカリキュラムです。				●			
経営塾	日本の経験豊富な企業経営者や工場経営者から日本の経営・日本企業の知見を包括的に学べる中小企業の若手経営者の リーダーシップ、管理能力育成講座 です。		●	●	●			
テーラーメイド コンサルティング	現地企業の 要望に応じた経営改善 のためのオーダーメイド講座やコンサルティングです。	●	●	●	●	●	●	●
スタートアップ 起業家育成	ビジネス・アイデアを考案し、 新規事業計画を作る のに必要なビジネス知識とノウハウを学ぶコースです。	●			●		●	●
日商簿記コース	日商簿記の3級レベルに対応 したコースと試験対策を学ぶカリキュラムです。		●	●				
日本語コース	国際交流基金と連携し、日本への理解促進と就職や留学の機会を広げるため、初級レベルから上級レベルまで 体系的に日本語を学べるカリキュラム です。	●	●*		●	●	●	●

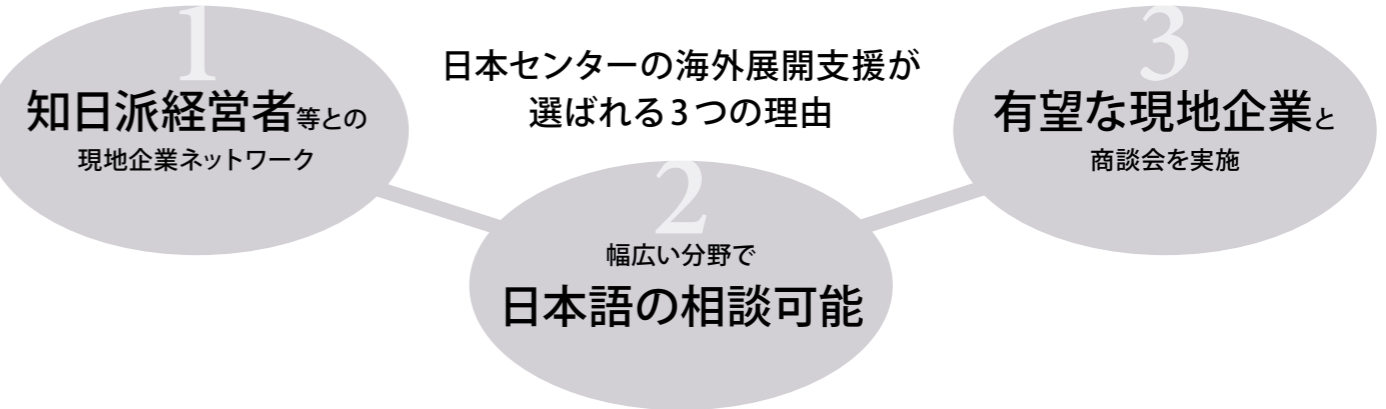
*ベトナム日本センターでは、センター独自で日本語講座を提供しています。



外国人材関連事業

外国人材向けの日本語コースの実施やビジネスマナー講座、求人広報、外国人材活用セミナー等のサービスのご提供をすることを検討中です。

海外展開



▼各国日本センターの海外展開支援内容

支援種類	内 容	カンボジア	ベトナム	ミャンマー	ラオス	モンゴル	ウズベキスタン	キルギス
就職フェア 外国人材支援	日本語能力が高い人材のご紹介や求人への広報、ジョブフェアの開催等、 外国人材の受入れにかかる支援 をします。	●	●	●	●	●	●	●
現地企業情報の 提供・紹介	日本センターのビジネスコースを卒業し、日本の経営を理解した 現地企業の視察や紹介、面談の設定 をします。	●	●	●	●	●	●	●
地方企業・ 自治体との交流	自治体連携や地方銀行を通じた日本企業と 現地企業との商談機会を提供 します。		●	●	●	●		●
ビジネス交流 (本邦商談会)	日本での商談会の開催や大規模な展示会、ビジネス交流会の実施 を通じて日本企業と現地企業の 事業連携や商談の機会を提供 します。	●	●	●	●	●	●	●
本邦大学連携	本邦大学からのインターン受入れや現地大学と連携した 留学フェアの開催 を実施します。	●	●	●	●	●	●	●
通訳・翻訳 依頼対応	現地企業との商談時など、現地語でのコミュニケーションが必要になった場合には 通訳や翻訳にも対応 します。	●	●	●	●	●	●	●
イベント会場 貸し出し	文化交流イベントやジョブフェア、自治体広報の場等、様々なシチュエーションで 手ごろな価格での会場貸し出し、集客広報支援 が可能です。	●	●	●	●	●	●	●

■人材育成コースと海外展開支援の料金に関しては、下記ホームページの各国日本センターにてご確認ください。
<https://www.jica.go.jp/japancenter/index.html>

人材育成 **活用実績**

ビジネスコース [産業中核人材育成]

▼ 経営層や現地社員のビジネス人材育成

● 経営塾の実績 (ベトナム)

経営塾修了企業が上げた成果



- 事業内容: コンクリート製品製造
- 売上: **2億5千万円** (2009年度)
- **39億円** (2015年度)

6年間で約15倍アップ!



- 事業内容: 機械部品製品
- 売上: **6億5千万円** (2010年度)
- **40億円** (2015年度)

5年間で約6倍アップ!



- 事業内容: ステンレス製品製造
- 売上: **100億円** (2016年度)

→ 参加後短期で5百万円のコストダウンに成功!

● ビジネスコース修了企業の成功例 (ミャンマー)



- 設立: 2012年
- 事業内容: 乾燥粥・乾燥麺の製造販売
- 育成: ビジネスコース (2013年度～、「ビジネスプラン」「マーケティング」「品質管理・生産管理」など主要講座を受講)、CEO本邦研修 (2016年度)



Mr. Zaw Zaw

受講者の声 地方の小さな一工場からスタートした私たちThar Tharは、ミャンマー日本人育成センター [MJC] とともに成長してきたといっても過言ではありません。起業翌年にMJCがビジネスコースをマンダレーで開始したため、それ以来“日本の経営”をMJCで学び続けています。“5S”を実践する私たちの工場は国内で一番清潔であると自負し、“継続的改善”を念頭に美味しく健康的なお粥・麺を製造しています。今では、ミャンマー食品医薬局の許認可も受け、全国で販売を行うとともに、シンガポールにも輸出できるようになりました。

● PMP (プロフェッショナルマネジメントプログラム) の成功例 (ウズベキスタン)



- 設立: 2005年
- 事業内容: タクシー配車アプリ運営会社
- 育成: PMP 12期生 (2008年)



Mr. Akmal Payziev

受講者の声 私はウズベキスタン国内で初となるカーナビゲーションシステムやGPSトラッキングシステムを開発する会社を運営していました。2007-2008年頃、事業の中で問題が生じ、ウズベキスタン日本センター [UJC] のPMPを受講しました。ビジネスの領域における理解と知識を得て、どのようにビジネスを加速化するかについて学ぶことができました。その後、新たな事業を立ち上げ、現在はタクシー配車アプリやフードデリバリーを行う企業を運営し、Eコマース事業領域にも参入しています。ウズベキスタン国内のビジネス発展のために必要となるスキルや知識の習得を支援くださった、UJCに感謝しています。

▼ 起業家育成

● 女性起業家セミナー例 (ラオス)

女性実業家の経験共有と地域間の女性実業家の協力関係の構築を目的とし、ラオス日本センターが開催しました。

第1回 セミナー (2017年2月) 参加者: 約80名
VJCC 経営塾修了生ベトナム人起業家 [消費財] が講演しました。

第2回 セミナー (2017年8月) 参加者: 約80名
日本人女性起業家 [ファッション小物] が講演しました。

第3回 セミナー (2018年8月) 参加者: 約90名
日本人女性起業家 [観光業] が講演しました。



● 起業家支援例 (カンボジア)

ビジネスの課題に対するソリューションを提供することを目的としたアクセラレータプログラムを開発しました。

◎ クラウドファンディングによる資金アクセス改善を支援しました。

◎ 約10名の起業家を選定し、起業やファンドレイジングに関する各種の講義を実施し、起業アイデアに磨きをかけました。

◎ 現地企業や日系企業合わせて10社から協賛・協力を得ました。(2019年実績)



◎ 民間クラウドファンディング会社の「Ready for」を通じて、日本を含む国内外の不特定多数の人々に対して、日本センター受講生の起業アイデアをアピールし、起業資金を募りました。(2019年実績)

海外展開 **活用実績**

日本企業とのビジネス交流 [情報・ネットワーク拠点]

▼ ビジネスマッチング・商談会

● セミナー・交流会 (モンゴル)

モンゴル企業と日本センターの協力により、千葉銀行主催「第6回ちばぎんビジネスマッチングinウランバートル」がウランバートルホテルにて開催されました。(2018年5月)



個別商談会・パネルトーク・セミナー

参加企業の業種は太陽光パネル、食品・水産品、生麺製造機、医療機器など多岐にわたり、両国企業のビジネス・マッチングの絶好の機会となりました。

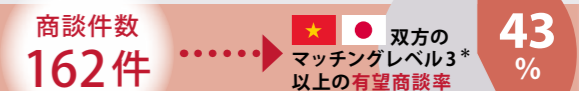


● 中小機構のCEO商談会 (ベトナム)

VJCCの経営塾では、その集大成として日本研修が2週間組み込まれており、滞在中に中小機構と協力し、日本企業との商談会を実施しました。(2019年8月)



CEO商談会



*マッチングレベル3: 一定の合意有 (現地子会社が次回商談、無償サンプル供与、ソリューション提案、守秘義務契約、見積もり、図面送付)

▼ 地方自治体・地方商工会・地銀等のビジネス交流

地方自治体連携

北海道帯広市 × MJC (ミャンマー)



2017年11月に帯広市商工会を通じて日越ビジネスマン同士の交流が継続。テーマ別研修を実施しました。

神奈川県川崎市 × LJI (ラオス)

福岡県北九州市 × CJCC (カンボジア)

宮崎県延岡市 × MJC (ミャンマー)

奈良県 × VJCC (ベトナム)

地方金融機関連携



VJCC (ベトナム) × 七十七銀行
越経塾企業約30社が2018年春に来日した際に、仙台にてビジネス交流会を開催。東北の企業約70社が参加。同年秋に七十七銀行がベトナム海外ミッション派遣をしました。MOUを締結しています。

MOJC (モンゴル) × 千葉銀行

VJCC (ベトナム) × しずおか焼津信用金庫

Kyrgyz Republic (ビシュケク)

キルギス共和国日本人材開発センター [KRJC]

KRJCは、20年以上の活動により培われた大学・コンサルタント・ビジネスパーソン等のネットワークを活用し、日本のお客様の様々なご要望に対応します。

- 市場調査・FS策定支援**：独自のビジネス・官公庁ネットワークを活用した調査（基準・規制・法規等含む）やFS策定をします。
- ビジネススタートアップ支援**：現地パートナー企業へのコンタクト、法人格や各種許可の取得支援、現地ネットワーク形成、ロジスティクス支援をします。
- ビジネスマッチング**：日本のマネジメントを学んだビジネスコース卒業生組織（約1,500名）を通じた現地パートナー企業を紹介します。
- 企業向け人材育成**：高度人材（高度専門職・技人）採用や現地スタッフに向けた日本語・ビジネスマナー・スキルトレーニングを指導します。



▲キルギス総合大学内に開設



▲約1,500名のメンバーを有するビジネスコース卒業生組織

コンタクト ☎+996-312-906580 / +996-312-906581
✉krjc@krjc.kg



Uzbekistan (タシケント)

ウズベキスタン日本人材開発センター [UJC]

UJCは、2001年の開館以降、年間を通してウズベキスタンの企業や組織の質的向上を目指す受講者のための各種ビジネス研修を提供してきています。基幹コースが年2回開講のPMP*2で、修了者たちの組織もあります。

- ウズベキスタンでの訪問先のアレンジ**：受講者企業を紹介しします。
- 受講者企業の訪日アレンジ**：JICAコストシェア研修を活用します。
- ビジネス交流のアレンジ**：現地もしくは本邦にて設定します。
- 現地中小企業パートナーのアレンジ**：受講者企業を紹介しします。
- 日本語活用人材の紹介**：受講者を紹介しします。
- 訪日就労者への側面支援**：訪日者向けハンドブックを提供しします。



▲JICAやJETROも入居するInternational Business Center 外観



▲ビジネス基幹コースPMP 33期修了式 (2020年1月)

コンタクト ☎+998-71-235-13-28 / +998-78-120-73-94 / +998-78-120-73-95
✉infomail@ujc.uz



Kazakhstan (アルマティ)

カザフスタン日本人材開発センター [KJC]

コンタクト ☎+7-727-377-1339
✉jlc@kjc.kz / bcd@kjc.kz / japancenter@kjc.kz

※JICAのプロジェクトは終了しましたが、現地センターの活動は継続しています。



Ukraine (キエフ)

ウクライナ日本センター [UAJC]

コンタクト ☎+380-44-204-81-66
✉g.affair@uajc.kpi.ua

※JICAのプロジェクトは終了しましたが、現地センターの活動は継続しています。



各国日本センターのサービスご案内

Service Information



Mongolia (ウランバートル)

モンゴル日本人材開発センター [MOJC]



▲最大200人規模で利用可能な会場を備えています。

▲ジャパンフェスティバルin モンゴリア 2019

MOJCは、下記の様々なサービスを行っています。

- 日本企業向けモンゴル市場進出支援**：800社以上のビジネスコース修了企業を中心に、幅広い分野のモンゴル企業とのマッチングをご提案し、経験豊富な専門家がモンゴルとのビジネス交流に関して助言します。
- 企業説明会の手配、現地イベント出展支援**：アクセスのよい当センターを会場として、広報から通訳まで総合的に支援します。さらに、当地最大の日本関連イベント「ジャパンフェスティバル」への出展をご相談いただけます。
- 外国人材活用に関する支援**：人材受入れにかかるご相談、現地視察や説明会開催等、当センターのスタッフは日本語が堪能ですので日本語でご相談いただけます。

コンタクト ☎+976-75-110879
✉mjcc@japan-center.mn



Myanmar (ヤンゴン)

ミャンマー日本人材開発センター [MJCC]

MJCCは、加盟企業30,000社以上を有し、ミャンマー経済界を代表する組織であるUMFCCI*3ビルに位置しています。

- ビジネスコース**：中間管理職層を中心に経営管理を対象としたビジネスコースを実施し、ミャンマー国経済の発展を支える産業中核人材の育成を実施しています。
- ビジネス情報・ネットワーク拠点**：日本とミャンマー間の経済関係強化に貢献し得る、ビジネス情報・ネットワークの拠点としての役割を担っています。
- 地方への事業展開支援**：日本企業からのニーズに応え、ミャンマー第二の経済都市であるマンダレーを含む地方への事業展開にも取り組んでいます。



▲施設外観 12F



▲グループワークにて議論する受講生たち

コンタクト ☎+95-1-230-1662
✉mjcc.hrd@gmail.com



現在では、9カ国に10センターを設置し、JICAは、そのうち7カ国8センターに技術協力プロジェクトによる支援を行っています。

Cambodia (フノンベン)

カンボジア日本人材開発センター [CJCC]



▲施設外観

▲就職説明会

CJCCは、企業経営者や管理者、起業家等、幅広い層を対象としたビジネスコースを含む下記サービスを実施しています。

- ビジネスコース**：人材の育成は理論よりも実践を重視し、マーケティングや企業戦略等、重要度の高いテーマを厳選して提供しています。各企業のニーズに対応したオーダーメイド型のコースも提供しており、カンボジアに進出されている日系企業の皆様にも社員研修の機会として活用できます。
- 日本語コース**：一般的な日本語コースの他にオーダーメイド型の日本語講座も提供し、社員研修の機会として活用できます。また、カンボジア内での日本語教育の活性化にも力を入れ、教育機関や企業へのアドバイス、各種日本語普及イベントも実施しています。
- 日系企業のための採用支援サービス**：年に2回、就職説明会を実施し、カンボジアの求職者と日系企業が出会う機会を提供しています。また、年間利用者約18万人を誇るCJCCのロビーに企業の求人票を掲示することも可能です。
- 施設利用サービス**：研修やイベントを企画される際には、大小9つのセミナールームが利用できます。大きな行事では最大450人まで収容できるホールも利用できます。

コンタクト ☎+855-23-883-649
✉info@cjcc.edu.kh
☎+855-89-700-650 (ジャパンデスク)
✉japandesk@cjcc.edu.kh



Laos (ビエンチャン)

ラオス日本センター [LJI]

LJIは、ラオス企業と日系企業をつなぐためにビジネス交流の機会を提供しています。そのために必要な関係機関との連携促進や、ラオスのビジネス人材育成およびデータバンクの構築に努めています。データバンクには、企業幹部や中堅社員を対象に提供する「実践的なビジネス研修」、「経営塾」、「MBAコース」を通じて育成したラオスのビジネス人材に関する情報が蓄積しています。また、ラオス人の若者に対する日本語教育や就労支援も活発に実施しています。日系企業向けには、以下のサービスを提供しております。

- 社員向けのビジネス研修の提供**
- 社員向けの日本語研修の提供**
- ラオスの人材や企業に関し必要な情報や支援の提供**
- その他の支援 (通訳・翻訳、イベント広報・開催支援、会議室貸出等) の提供**

コンタクト ☎+856-21-720156
✉laos.japan.institute@gmail.com



▲施設外観



▲経営塾生によるグループワーク



Vietnam (ハノイ / ホーチミン)

ベトナム日本人材開発インスティテュート [VJCC]



▲ハノイ施設外観



▲ホーチミン施設外観

VJCCでは、日本とベトナムをつなぐビジネスや文化交流を様々な形でお手伝いします。VJCCが持つベトナム企業・現地日系企業・大学・商工会議所等のネットワークと、ハノイ・ホーチミンの両拠点に備わる会議設備*4等を活用できます。

- ベトナム企業 (経営塾参加企業等) との出会い**：VJCCを通じて、日本の経営を学んだベトナム企業関係者とのネットワーク作りをお手伝いします。
- 日系企業の人材の育成**：年間を通じて様々なビジネス研修、日本語研修を実施します。また、出張講座やコンサルテーションサービスも実施可能です。
- 現地日系企業が人材を確保**：ジョブフェア開催等のお手伝いをします。
- その他の支援**：イベント広報、会場貸出、通訳・翻訳等に関するお手伝いもします。



▲経営塾ものづくり研修



▲経営塾日本研修

▲経営塾10周年記念式典

コンタクト (ハノイ) ☎+84-24-3775-1278
✉info@vjcc.org.vn
コンタクト (ホーチミン) ☎+84-28-3512-2151
✉info@vjccchcmc.org.vn



*1 サービスは有料です。事前のご相談が必要です。あらかじめご了承ください。
*2 PMP: Professional Management Program (プロフェッショナルマネジメントプログラム) の略です。
*3 UMFCCI: Union of Myanmar Federation of Chambers of Commerce and Industryの略でミャンマー商工会議所連盟のことです。
*4 ハノイは約200人収容可能、ホーチミンは約100人収容可能な施設が活用できます。

各国日本センターの詳しい内容は、二次元バーコードからアクセスしてご覧ください。

日本センターとは

日本人材開発センター（通称：日本センター）は、中央アジアや東南アジア地域などの市場経済への移行を支援する目的で、各国のビジネス人材の育成と日本との関係強化の拠点として開設されました。

各国の日本センターでは、1.ビジネスコース、2.日本語コース、3.相互理解促進事業の3つを活動の柱としています。また、一般市民に対する情報サービス（図書、視聴覚機材、インターネット）を通じて日本に関する情報や、現地の情報を日本に向けて発信しています。

ビジネスコース

各国の経営者、起業家など未来の国づくりに携わる人々をターゲットに、経営管理、生産・品質管理、人的資源管理など日本の経営の具体的なノウハウを提供しています。

日本語コース

国際交流基金と連携し、日本への理解促進と就職や留学の機会を広げるため、初級レベルから上級レベルまで体系的に日本語を学べるカリキュラムを提供しています。

相互理解促進事業

それぞれの国の文化や伝統行事を双方向で紹介するイベントを開催するなど、交流の機会を提供しています。

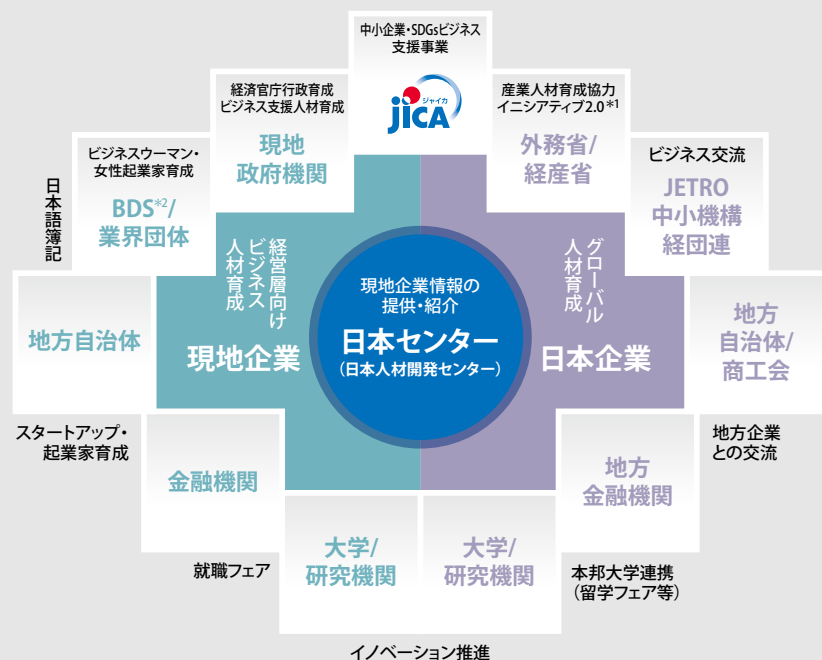
●各国日本センターの実績（参加者数）

（開所時より2019年度まで・のべ人数）

各国日本センター	ビジネスコース	日本語コース	相互理解促進事業
カンボジア日本人材開発センター	27,853	9,275	374,569
ベトナム日本人材開発インスティテュート（ハノイ）	31,486	21,193	105,515
ベトナム日本人材開発インスティテュート（ホーチミン）	22,385	13,307	52,934
ミャンマー日本人材開発センター	21,186		
ラオス日本センター	22,432	9,638	67,015
モンゴル日本人材開発センター	27,525	42,775	203,177
ウズベキスタン日本人材開発センター	21,542	13,954	123,645
キルギス共和国日本人材開発センター	15,879	5,439	136,801
カザフスタン日本人材開発センター*1	8,224	5,666	41,180
ウクライナ日本センター*2	5,651	1,766	62,696
Total	202,813	122,519	1,160,370

*1: 2012年度にてプロジェクトは終了しています。 *2: 2011年度にてプロジェクトは終了しています。

人材育成や海外展開のネットワーク構築を支援する 日本センターのプラットフォーム



当該国の経営者・起業家といった産業中核人材の育成に加え、情報・ネットワークの拠点機能を通じ、日本企業・現地企業をはじめとするビジネス関係者、支援機関や研究機関等のプラットフォームとなることを目指しています。

*1 産業人材育成協力イニシアティブ2.0：2018年11月14日に日・ASEAN首脳会議で日本政府発表。2018～2022年の5年間で8万人の産業人材育成を行います。

*2 BDS：現地企業に対しビジネスディベロップメントサービスを提供している機関の総称です。

外国人材受入れ支援（モンゴル）



MOJCでは千葉県の監理団体と連携し、モンゴルから送り込まれる技能実習生（介護）が日本で働くために必要とする日本語能力試験N4を取得するための集中講義を提供しています。

外国人材受入れ支援（キルギス）



KRJICでは、日本の企業（建設業界）からの受託により、キルギスの工学系の学生・社会人を対象とした外国人材受入れ支援を展開しています。地方の建設業界等における大学卒業レベルの工学系専門知識を有した人材確保の困難性を背景としたもので、当該企業で高度人材として働くために必要とする日本語能力N3以上の能力を習得するための1年間の日本語講座をはじめ、人材育成・送り出しのための各種支援を実施しています。

独立行政法人 国際協力機構（JICA） 経済開発部

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL:03-5226-6698 FAX:03-5226-6329 E-mail:japancenter@jica.go.jp

<https://www.jica.go.jp/japancenter/>

※なお、お電話によるお問合せは、土・日・祝日・年末年始を除く9:30～12:30、13:30～17:30の時間内にお願いします。

